



火山と共生「仕方ない」

霧島市 観光関係者ら冷静

ル、イベントの中止・延期などの情報は入っていない。新畑幸一事務局長(55)は「登山以外にも楽しみ方はたくさんある。火山活動はたくさんある。火山活動に努めたい」と語った。

一方、登山に訪れた観光客からは落胆の声も。通行止めとなった同市牧園町高

千穂の県道小林えびの高原牧園線では、通行止めの看板を見て「うーんする車が相次いだ。東京都の50代の夫婦は高千穂峰を登山する予定だった。『驚いたが自然相手では仕方がない。温泉に入ってゆつくりする』と口をそろえた。」

市登るさやガイドクラブの登山ガイド、後藤辰美さん(76)は「警戒レベルを引き上げた後は、レベルを下げるまでの見極めが大変になる。長引かないといいたい」と心配した。

桜の見頃を迎えた同市霧島田口の霧島神社の里公園では同く、恒例の「桜の集い」が開かれ、多くの家族連れが花見を満喫していた。園は火口から約6^{キロ}に位置。高橋清貴支配人（49）は「危険が差し迫っている状況ではない。霧島の春を十分に楽しんでほしい」と落着いた様子で話した。

市観光協会によると、温泉街や宿泊施設のキャンセル

【調べてみよう】

霧島(きりしま) 新燃岳(しんもえだけ) 噴火(ふんか) 警

戒(けいかい) 地域(ちいき) 見頃(みごろ) 迎(むか)え 恒例(こうれい)＝いつも
決まって行われること 満喫(まんきつ)＝心ゆくまで十分に楽しむこと 危険(きけん)
迫(せま)る 状況(じょうきょう) 温泉(おんせん) 宿泊施設(しゅくはくしせつ) 延期
(えんき) 把握(はあく) 訪(おとず)れ 落胆(らくたん) 高千穂(たかちほ) 看板
(かんばん) 峰(みね) 驚(おどろ)く

